

## ふむふむ活動中間報告

### 団地の法面を彩る会

#### 1 活動内容 季節の草花の栽培実績(種から苗を作り花壇に移植した)

春-水仙 チューリップ 菜の花 ネモフィラ マラコイデス 麦 なでしこ パンジー ビ  
オラ 矢車草 オルレア 千鳥草 リナリア ノースポール しな忘れ草 ビスカリア 春車  
菊

夏-紫陽花 百日草 向日葵 マリーゴールド タイタンビカス 毛糸 コリウス 薩摩芋  
里芋 陸稲

秋-コスモス 彼岸花 マリーゴールド 綿の花

冬-葉ボダン

2 実施効果 四季折々の草花は地域の人々に楽しまれ、「ありがとう」の言葉をかけられ、  
切り花の無料頒布はそのたびに重宝がられた。

3 活動達成状況(失敗を含む) 児童・幼児対象に計画した芋掘り・焼き芋大会は大盛  
況であった。コロナ禍で苦しんでいる子供たちと子育ての親たちを慰労する自治会行事と  
して開催し、多数の参加者があり、久しぶりに地域の賑わいを取り戻した感があつた。焼き  
芋の釜の製作については初めてのことで心配だったが、かなりの完成度で成功し喝采を  
浴びた。ホームセンターならどこでも売っている雨水桝とグレーチング(側溝蓋)を加工し  
たもので本格的な「石窯」となった。そんなわけで、「来年も是非」ということに。

失敗もあつた。かつて自治会行事として人気のあつた「芋煮会」を復活させようと、里芋を  
栽培していたが、日照りが続いたとき水遣りが追いつかず半枯れ状態で収穫が期待でき  
ず芋煮会の開催は断念し、上記の大会の「お持ち帰り品」となった。

4 今後の課題と展望 草花も農作物も栽培技術を要するので、一定の作柄を得るための  
研鑽を積む必要がある。仲間同士の情報交換や研修を受けることにし、来年の芋煮会は  
是非とも開催したい。





花壇は手前から向こうへ30mほど。右がサツマイモの畝。



切り花の無料配布の棚。必要な時だけガードレールに取り付ける。



花壇下の法面。  
縦溝で4つのゾーン  
に分かれており、手前  
は刈り込みが完了  
しているが、ふこうはまだ。